

議会だより

# Inagawa

No. 190

2024.2.1

発行：兵庫県猪名川町議会



令和6年 とんど  
(楊津小学校)



# 12月・1月分上水道料金基本料金の減免 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用

## 第418回 12月定例会

12月8日から20日まで13日間開会し、人事案件1件、補正予算3件、条例制定1件、条例改正6件、請負契約1件、訴えの提起2件を審議。いずれも全会一致で原案のとおり可決した。

また、4年度一般会計決算、4特別会計決算を認定した。

一般質問は11人の議員が行った。

### 補正予算

#### 5年度一般会計補正予算 (第4号)

歳入歳出の総額に2億4千6万円を追加し、それぞれ117億6616万5千円とする。

#### 歳入(主なもの)

- 障害児通所等給付費国県負担金3450万円
- 自立支援給付費国県負担金5910万円
- ふるさと応援寄附金記念品費408万3千円
- 心身障害者(児)支援事業費7409万円
- 障害児通所等給付費4600万円
- 感染症対策事業費1380万7千円

- 丹波少年自然の家負担金683万2千円
- 農地農業用施設災害復旧費195万9千円

#### 5年度一般会計補正予算 (第5号)

歳入歳出の総額に2億4802万6千円を追加し、それぞれ120億1419万1千円とする。

#### 歳入(主なもの)

- 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金2億4747万6千円
- 住民税非課税世帯に対する給付金1億8200万円
- 水道事業会計補助金5897万6千円

### 条例制定

#### 部落差別の解消の推進に関する条例

部落差別の解消を推進し、部落差別のない町を実現する(P3参照)。



水道料金の減免

#### 5年度国民健康保険特別 会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算総額にそれぞれ3683万3千円を追加。

### 条例改正の主なもの

職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員採用等に関する条例の一部改正

人事院勧告に準じ、給料表などに見直しを行う。

町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

人事院勧告による右記条例の改正に準じ、期末手当の支給月数の見直しを行う。

#### 消防団条例の一部改正

消防団再編に伴う定員及び消防団員の報酬などを改正する(P3参照)。



消防団の定員や報酬などを改正

#### 国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法施行令が一部改正され、出産し

た被保険者に係る国民健康保険税の軽減措置を制定する(P3参照)。

### 請負契約

文化体育館大・小ホール  
吊天井落下対策、電気・  
機械設備改修工事。1億  
1393万5800円。  
工事期間 6年10月31日  
限り。

### 人事案件

公平委員会委員  
任期満了に伴う公平委員  
会委員の選任に同意。  
中林良治氏  
(なまけいよし)氏

### 訴えの提起

町奨学金を定められた  
期日に返還せず、再三の  
催告を行ったが返還して  
もらえないため、訴えを  
提起する(2件)。

総務建設

体験型返礼品を追加



ふるさと応援寄附金体験型返礼品(消防体験)

12月11日、委員会を開会し、付託1議案を審査。主な質疑は次のとおり。  
5年度一般会計補正予算(第4号)

ふるさと応援寄附金記念品費の詳細は。

- A** 5年度は、町に來てもらう体験型の返礼品やドッグフードなどを追加した。また寄附額増加策として、寄附検討者が本町の返礼品に気づく機会を増やすため、アクセスするポータルサイトを3カ所から7カ所に増やした。5年度の寄附額は10月現在で2千万円を超えており、寄附見込額の想定を5千万円に変更したため、返礼品の報償金を増額した。
- A** 農地農業用施設災害復旧費分担金で、激甚災害の指定を受けた場合、95%程度の補助率になり分担金が減額すると聞くが、この指定はまだ決まっていないのか。また、いつ頃決まるのか。
- A** 激甚災害の指定はすでにされており、現在、補助率のかさ上げ申請をしている。6年1月末に申請が認められると、おおむね95%の補助率に決定する。(全会一致で可決)

ひとくちメモ

ポータルサイト  
多くの情報への「入」  
□となるサイトの  
こと。

生活文教

出産被保険者への産前産後相当期間の国保税を減免

12月12日、委員会を開会し、付託5議案を審査。主な質疑は次のとおり。  
国民健康保険税条例の一部改正

12月12日、委員会を開会し、付託5議案を審査。主な質疑は次のとおり。  
国民健康保険税条例の一部改正

上がっていると考えている。  
消防団条例の一部改正  
財源として国からの交付などはあるのか。  
A おおむね472万6千円の予算増額見込みだが、交付税措置で対応できる。  
部落差別の解消の推進に関する条例の制定  
差別書き込みの削除要請があった際の対応は。  
A 削除要請は法務局を通じて実施しており、

国民健康保険料の免除方法

●その年度に納める保険料の所得割額と均等割額から、出産予定月(又は出産月)の前月から出産予定月(又は出産月)の翌々月(以下「産前産後期間」といいます。)相当分が減額されます。

3ヶ月前	2ヶ月前	1ヶ月前	出産予定月	1ヶ月後	2ヶ月後	3ヶ月後
単胎の方						
多胎の方						

※産前産後期間相当分の所得割保険料と均等割保険料が年額から減額されます。産前産後期間の保険料が0になるとは限りません。  
※多胎妊娠の場合は出産予定月(又は出産月)の3ヶ月前から6ヶ月相当分が減額されます。

●令和5年度においては、産前産後期間のうち令和6年1月以降の期間の分だけ、保険料が減額されます。

令和5年8月	9月	10月	11月	12月	令和6年1月	2月

※令和5年11月に出生した場合、令和6年1月相当分の保険料が減額されます。令和6年1月より前の期間については減額の対象とはなりません。

●保険料が減額された場合、払いすぎになった保険料は還付されます。

産前産後の国民健康保険税免除の対象期間のイメージ





医療用ウィッグなどの購入助成

**住 民**

- Q がん患者アピランサポート事業で、利用できなかった人はいたか。
 

A 申請10件のうち、1件が所得要件で不承認。
- Q マイナンバーカードの申請窓口で、本庁以外の連絡所や臨時対応での開設日数と申請件数は。
 

A 合計17日間、547人の申請を受け付けた。
- Q 不妊ペア検査助成費や不育症治療支援助成費が決算額に計上されていないのは申請者がゼロだからと思うが、啓発や周知は。
 

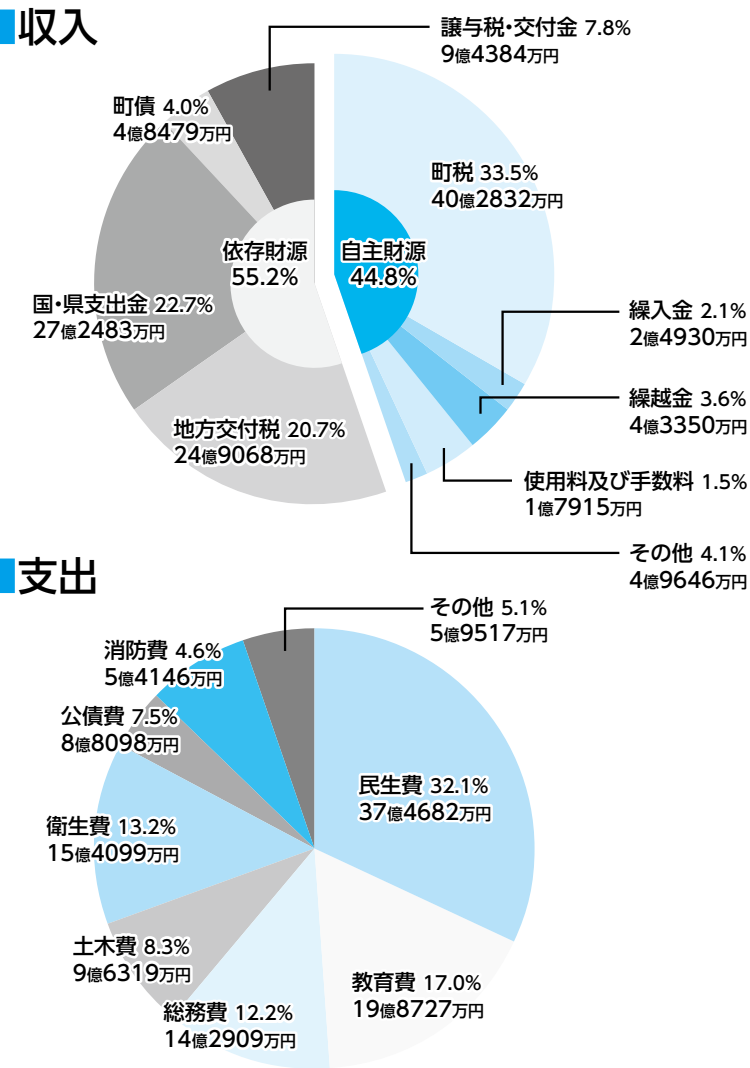
A 4年度は申請者がいなかった。5年度から必要な人向けに妊婦検診実施医療機関に、チラシを置く予定。

4年度 各会計別決算状況

会計区分	収入	支出	収支差引残額
一般会計	120億3087万円	116億8497万円	3億4590万円
特別会計			
国民健康保険	32億6010万円	32億1943万円	4066万円
介護保険	23億2282万円	22億3045万円	9237万円
後期高齢者医療保険	9億3818万円	9億2182万円	1637万円
奨学金	2733万円	2173万円	560万円
合計	185億7930万円	180億7840万円	5億90万円

※各会計ごとの決算額を表示単位未満で端数処理をしているため実際の決算額と一致しない場合があります。

一般会計(収入・支出)の内訳



訓練士による療育訓練の様子(ゆうあいセンター)

**福 祉**

- Q 障害者療育支援事業の現状は。
 

A 利用者増加により、週5日体制で最大限の利用状況で実施している。

**総合福祉センターの使っていない2階を、暫定的に使用することは。障がい児サービスの拠点として活用すべきだが、多額の修繕費用がかかるため断念した。現在、希望の家すばるの別室としていますが、今後の利用方法を模索する。**

森林環境譲与税は里山保全などに活用できるよう制度設計中



清陵中学校の木製ロッカー

**企 画 総 務**

- Q 森林環境譲与税は森林の機能回復や整備などを目的に活用する財源であるが、充当の状況は。
 

A 3年度は白金の登り尾公園に木製遊具を設置、4年度は清陵中学校に生徒用の木製ロッカーを設置。今後は、里山保全などに活用できるよう制度設計中である。
- Q 今後、1丁化は必須の状況であるが、職員研修の実施状況は。
 

A 3年度は白金の登り尾公園に木製遊具を設置、4年度は清陵中学校に生徒用の木製ロッカーを設置。今後は、里山保全などに活用できるよう制度設計中である。
- Q 森林環境譲与税は森林の機能回復や整備などを目的に活用する財源であるが、充当の状況は。
 

A 3年度は白金の登り尾公園に木製遊具を設置、4年度は清陵中学校に生徒用の木製ロッカーを設置。今後は、里山保全などに活用できるよう制度設計中である。

4年度各会計(水道事業会計・下水道事業会計を除く)決算は、各常任委員会で約4日間にわたり審査・認定した。

総務建設常任委員会

企画総務

**修の実施状況は。**  
 A 自治体DX関連の研究は、特別職・部長級・一般職員を対象に実施している。

**旧六瀬中学校の電気料金は高いが、代替方法としてソーラー発電など設置を検討したか。**  
 A デマンド方式で廃校前の3年度の電力使用量に基づいての電気代となっている。今後、ソーラーパネルなども視野に入れて検討したい。

**中途退職並びに育児休業の取得による仕事への影響はなかったか。**  
 A 会計年度任用職員で対応しているため、仕事への影響はなかった。

**土砂災害対策システム委託料は、毎年費用がかかるのか。**  
 A 5年度以降は、県のシステム内で対応するため費用はかからない。



捕獲されたアライグマ

地域振興

**防災情報提供システムが機能していないように思うが必要性は。また代替案は。**  
 A 導入から5年後に見直しを行う予定。

**新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場設置等業務委託の内容は。**  
 A 日生中央サピエで設営と撤収などに係る業務委託料である。医師会などへの委託料は含まれていない。

**アライグマやヌートリアは、国の鳥獣被害防止総合対策交付金の補助対象外であるが、町としては。**  
 A 無償で小型箱わなを貸出。捕獲した場合、町で処分した支援をしている。

**新規就農者への支援は。**  
 A 職員だけでなく、県の普及センターの専門員がサポートしている。農業用機械を町単独で2分の1の補助をしている。

**補助金対象のソバが不作と聞いている。4年度の状況は。**  
 A 4・3トン。平成24年度に16トンという豊作もあったが、それ以降は低迷している。

**猪名川上流広域ごみ処理施設組合負担金は案分決定するが、ごみを減らす啓発策は。**  
 A リサイクルを推進し、減量に努めている。

**旧クリーンセンターの今後の方針は。**  
 A 撤去だけでも補助金対象になるよう要望していく。

教 育

**雑入全体の収入未済額の中に、学校給食費は含まれているのか。未収状況や今後の徴収のめどは。**  
 A 未収額の全てが学校給食費である。まとめて支払うことが難しい家庭もあり、全て支払ってもらうには時間がかかる。

まちづくり

**橋りょう維持補修費について、高額だがいつ終了するのか。**  
 A 平成27年度から点検しているため、修繕が必要。

**通園バスで、園児が取り残されない対策をしているのか。**  
 A 5台全てのバス車両に置き去り防止装置を設置している。

**移動図書館の年間利用状況は。**  
 A 北部を中心に10カ所、年間1861人利用で7290冊を貸出している。1コースあたり、最大利用人数60人程度で最小利用人数は7人。全体的に例年と比較して増減はあまりない。

**情報教育推進環境整備事業費でICTに係る補助員1人を雇用しているが、各学校への派遣状況とタブレットの活用方法は。**  
 A ICT機器を使った授業補助に、ほとんど毎日派遣している。

生活文 常任委員会

**社会福祉会館の利用状況は。また、今後の利用は。**  
 A 866件利用のうち165件が有料である。のべ1万3621人が利用した。7年度末に貸館を停止する事務を進めている。

**生活文教 常任委員会**

**地域公共交通会議のあり方について、住民の意見への配慮は。**  
 A 楊津小学校区、大島小学校区のまちづくり協議会で意見交換会を開催。多くの声を聴きながら、計画の見直しを進める。

**要な橋は減っていくと考える。**  
 A 橋の減っていくと考える。観音橋(林田地内)が補修された。



補修された観音橋(林田地内)

主な疑問

特別会計

### 国民健康保険

Q 昨年度に比べ現年課税分の収入未済額が増え、滞納繰越分は減っているが、徴収状況は。

A 高い徴収率を維持できていると考えている。未収額全体では、5年前に比較し約半分に減少している。

Q 一般被保険者療養給付費が減少した要因は。

A 被保険者の減少や国保の年齢構造が若年化した点なども要因と考える。

### 介護保険

Q 認知症初期集中支援事業の取組や成果は。

A 認知症の診断を受けていない状態を初期として扱う。認知症初期集中支援チームで、具体的な対応を考えている。

Q 健康長寿体操の自己負担比率について、今後の助成比率をどのように

考えているのか。  
A 基本的な助成の考え方は、通いの場への参加者の裾野を広げる方向で検討したい。



これからもいきいき健康長寿

Q 介護保険事業計画で、基本残高が増額となっている要因は。

A コロナ禍の影響が一定あると考えている。

### 5年度議会運営委員研修会に参加

1月9日、県民会館において県町議会議長会主催の議会運営委員研修会に委員及び議長の7人が参加。株廣瀬行政研究所の廣瀬和彦氏から「議会運営委員会における運営上の留意点」と題し、議会運営委員会の意義や役割、議会のあり方などについて講義を受けた。



### 5年度町議会議員研修会を開催

1月12日、町役場本会議場において、全国町村議会議長会の平野誠氏を講師に迎え、町議会議員研修会を開催した。議員16人が出席し、「議会の権限と議員の役割」の演題で、講義を受けた。  
当日は、まちづくり大学の受講生も傍聴席で受講した。



### みなさんも傍聴しませんか

傍聴の手続きは簡単です。当日議会事務局で傍聴受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。(議場20人、委員会室10人まで)



### 3月定例会

#### 〈本会議の日程〉

- 第1日 2月20日(火)
- 第2日 2月28日(水)
- 第3日 3月4日(月)
- 第4日 3月22日(金)

#### 〈常任委員会の日程〉

#### 総務建設常任委員会

- 2月21日(水)
- 3月5日(火)
- 3月6日(水)
- 3月7日(木)

#### 生活文教常任委員会

- 2月22日(木)
- 3月8日(金)
- 3月11日(月)
- 3月12日(火)

※いずれも午前10時から。  
※議事の都合により、また、感染症等の状況により、日程など変更することがあります。



# 町の考えを問う

## 第418回定例会 一般質問

※各議員の二次元コードでは、一般質問の動画が視聴できません。

質問順	質問者氏名	質問事項
1	山下 修	○住民活動のデジタル化をどう進めるのか ○防災のデジタル情報伝達も見直しを ○デジタル化を進める人材づくりを
2	福井 和夫	○新規就農者を増やす取り組みは ○阪急バスの「運賃上限200円バス」の導入は ○川西の「道の駅」計画の影響は
3	中井 智子	○ゼロカーボンシティを目指した本町の取り組みは ○メタバース(仮想空間)を活用した支援を ○公共交通の利用促進にむけた本町の取り組みは
4	末松 早苗	○公共交通の諸課題を問う ○共用基盤図作成事業の進捗状況は ○災害時のペット防災の考えは
5	山田 京子	○参画と協働の推進にむけ ○道の駅いながわ機能拡大は
6	井戸 真樹	○永続的な放課後児童育成室のあり方
7	吉尾 豊	○危機感と緊急性の伴う地域共生社会に向けて、町の考えを問う
8	阪本ひろ子	○町独自の奨学金制度の在り方は ○移住定住施策の在り方は ○認知症施策推進計画策定への取り組みは
9	福井 澄榮	○オーガニックビレッジの早期宣言を ○おでん列車の実現を
10	岩木 慶	○0歳児から2歳児の子どもの保育料について問う ○習い事について問う ○英語教育強化推進事業について問う
11	山下 隆志	○20年後、30年後を見据えて現在取り組むべき政策は ○町長選挙の公約の進捗度は ○残る任期1年半で実現したい政策は

(詳細は7～12ページをご覧ください。)



やました おさむ  
山下 修 議員



### Q 自治会回覧板などデジタル化の検討は

### A 先行導入した自治体の動向を研究



デジタルの回覧板が広がり始めている(イメージ)

今後、労働者不足や財政コスト抑制にデジタル化は必須である。しかし、スマートフォンを活用しない人も一定数おり、デジタル化を進める課題が浮き彫りとなっている。地域活動である自治会で、デジタルの回覧板を推進する自治体もあるが、本町は検討しているのか。

【地域振興部長】 国の調査では、9割以上の世帯がスマートフォンを保有しており、自治会でのデジタル活用は、自治会活動の維持に大切なツールとなりうるかと考えているが、高齢者など情報弱者へのフォローや費用負担など、

検討課題もある。先行導入した自治体の動向を研究し、検討する。

デジタルの回覧板には防災情報のメニューもある。防災情報システムをやめて、デジタルの回覧板を自治体契約してはどうか。

【企画総務部長】 日常使用されるものを活用すれば防災情報を効果的に伝達できる。現在、本町からの情報発信の軸はいなぼうネットであるが、登録数は全世帯の半分程度である。電子回覧板の普及率が高いものであるなら、戸別受信機との統合について検討が必要になると考える。



### Q チョイソコの日生中央駅前にベンチを

#### A 必要に応じてベンチ設置を検討する



すえまつ さなえ 議員 末松 早苗



チョイソコ日生中央駅前乗降場所にベンチを!!

3年9月の一般質問で、チョイソコいながわ日生中央駅前にベンチ設置を要望した。その際の答弁は「サピエ内にあるチョイソコセンターを待合室として利用できるよう開放している」であったが、乗車予約時間よりも早めに乗降場所に来ている利用者が圧倒的に多い。チョイソコいながわの日生中央駅前にベンチ設置の考えを再度伺う。

【まちづくり部長】基本的にはバスなどを待つ環境整備は必要と認識。当該停留所はチョイソコインソコセンターで待ち合つことが利用者サービスとしては適していると考え、コールセンター機能やサピエ利用状況にもよると考えるので、必要に応じてベンチ設置を検討する。災害時、ペットを避難所に同行してよいのか、その避難所にペットの居場所を作るのかなどペット防災の考えは。

【企画総務部長】町内避難所へのペット同行は可能。管理責任者は飼主が原則で、同行避難を想定する場合は迷子札装着など必要な準備をしてもらう。

### Q 新規就農者を増やす取り組みは

#### A 小面積農地を借りられる制度を検討



ふくい かずお 議員 福井 和夫



小面積農地で新規就農者を増やす(清水地内)

新規就農を志す人にとって、現行制度のハードルは高いと思うが、新規就農者を増やす取り組みは、【地域振興部長】農地を取得・貸借する際の要件の「全部効率利用要件」の研究を、町内農家の元で年間100時間以上受講することで、小面積農地を貸借し営農できる制度の構築を検討。

判断すべきと考えている。地域交通の住民意見交換会での意見尊重は。【まちづくり部長】定時定路線の阪急バス・ふれあいバスの再開を基本に、加えてチョイソコを組み込むことで地域内の移動手段の水準を可能な限り維持できるように検討。【企画総務部長】仮に開設されると、その運営内容によるが、集客の面や農産物の出荷にプラスあるいはマイナスの影響を与える可能性があると考え

### Q 道の駅のリニューアルをすべきでは

#### A 老朽化による修繕工事など必要と認識



やまだ きょうこ 議員 山田 京子



高齢者の手押し車などでは手狭な売り場(道の駅いながわ)

道の駅のバリアフリー化などリニューアルをすべきと考えるが、移転計画の中止もしくは凍結を確定させなければ計画が立たないが見解は。【地域振興部長】老朽化による修繕工事など必要性を認識しており、利用者ニーズに応えなければと

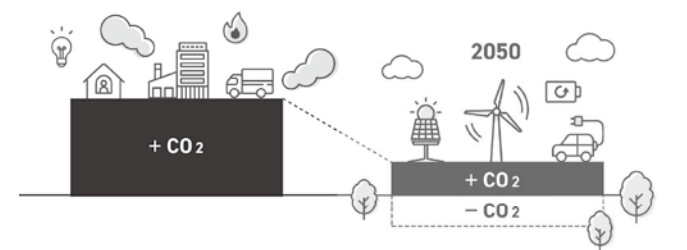
パブリックコメントへの意見件数が少ない。パブコメの役割である参画と協働のまちづくりを進めるには、もっとパブコメの実施を周知し、多くの意見が出るようにすべきだと考えるが。【企画総務部長】パブコメ対象案件は分野や内容が多岐にわたるため、関心度や内容の難しさ、分量により意見件数に多少がある。町の発信ツールであるLINEやフェイスブックの活用など様々な媒体を通じ多世代への周知が重要であり、結果として、パブコメの意見が増えることは望ましい。

### Q 脱炭素社会実現に水素エネルギーを

#### A 引き続き、調査研究に努める



なかい ともこ 議員 中井 智子



脱炭素ポータル(環境省ホームページより)

本町は、2050年までに、温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ宣言」を表明した。カーボンニュートラル社会実現に向け二酸化炭素を排出しない水素エネルギーを活用した取り組みを進めてはどうか。【地域振興部長】脱炭素の切り札として注目され、さまざまな活用が見込まれている。国や県も計画を進めており、本町も情報収集に努めている。今

後、水素エネルギー産業の誘致や中間貯蔵・生成拠点の可能性などの調査・研究に努める。【まちづくり部長】今後も持続可能な公共交通を目指してモビリティマネジメントの充実などに取り組む。【生活部長】安心して声を上げられる場をネット空間などに作り出すことも一案であると考え、社会全体で多様な支援のネットワークを構築できるよう調査・研究をする。【公共交通利用促進の取り組みは。】



### Q 奨学金制度見直しは何故急いだのか

A 最短で6年度中に貸付原資がなくなる



さかもと ひろこ 議員  
阪本ひろ子



町独自の奨学金制度が大幅に改正された。所要件が910万円から590万円に引き下げられ、約4割の人が借りられなくなる。所得制限の見直し決定から保護者への周知、新制度への移行まで1カ月余りとは突然すぎるが何故こんなに駆け足なのか。

町独自の奨学金制度が大幅に改正された。所要件が910万円から590万円に引き下げられ、約4割の人が借りられなくなる。所得制限の見直し決定から保護者への周知、新制度への移行まで1カ月余りとは突然すぎるが何故こんなに駆け足なのか。

#### 令和6年度 猪名川町奨学生募集のしおり

猪名川町教育委員会では、経済的事由等により就学が困難な方を対象に、奨学金の貸与を行っています。奨学金の貸与を希望する人は、本人及び保護者とも奨学金制度の趣旨を理解し、将来の奨学金返還の義務等についての責任も十分自覚したうえで、提出期限までに必要書類を添えて申込みをしてください。

#### 1 応募資格

- 次の全てに当てはまる方
(1) 本人または保護者が猪名川町に居住し経済的事由で就学が困難である
(2) 高等学校・中等教育学校(後期課程)・特別支援学校(高等部)・高等専門学校・専修学校(高等課程)
② 大学・短期大学・専修学校(課程期間2年以上の専門課程) いずれかに入学予定又は在学中
(3) 今回申請とこれまで貸与された猪名川町奨学金の額が合計120万円以下
(4) 保護者の市町村民税所得割額の合計額が154,500円以下(多子世帯には加算あり)
※令和6年1月より変更となっておりますご注意ください。

6年度奨学生募集のしおり  
(町ホームページより)



ふくい すみえ 議員  
福井 澄榮

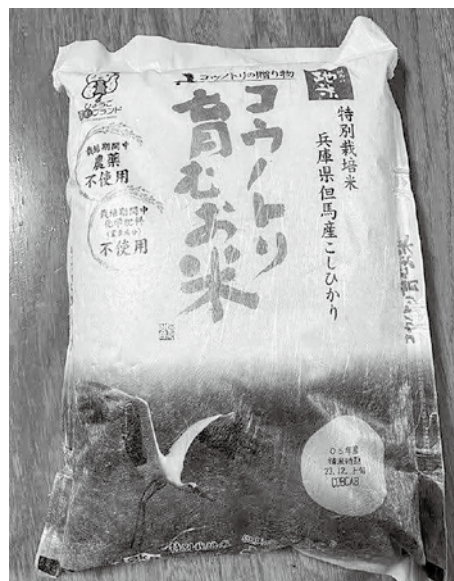


### Q オーガニックビレッジ宣言を早期に

A 環境整えば宣言の取り組みも検討する

町内全体で有機農業を進める「オーガニックビレッジ宣言」を早期に実現できる取り組みを望むが、農林水産省でも推進している。

町内全体で有機農業を進める「オーガニックビレッジ宣言」を早期に実現できる取り組みを望むが、農林水産省でも推進している。



「コウノトリ育むお米」農業不使用化学肥料不使用

### Q 永続的な放課後児童育成室のあり方は

A 状況を把握し運営体制を考えていく



いど まき 議員  
井戸 真樹



育成室の指導員リーダーの仕事は多岐にわたる。最近では新型コロナウイルス感染症の問題もあり、指導員リーダーの仕事は物的に増えただけでなく、詳細に気配りや目配りが必要になった。ギリギリの人員配置のしわ寄せは子どもたちになる、ということも阻止するためにも人材確保は重要な案件と言えるが、町としての見解は。

育成室の指導員リーダーの仕事は多岐にわたる。最近では新型コロナウイルス感染症の問題もあり、指導員リーダーの仕事は物的に増えただけでなく、詳細に気配りや目配りが必要になった。ギリギリの人員配置のしわ寄せは子どもたちになる、ということも阻止するためにも人材確保は重要な案件と言えるが、町としての見解は。



町の留守家庭児童育成室の様子

### Q 障がい者の親亡き後の生活維持は

A 地域生活支援拠点などの整備を促進



よしお よしたか 議員  
吉尾 豊



軽度の障がい者の親亡き後の生活維持の課題は。「生活部長」様々な困りごとに対応することができ、地域生活支援拠点などの整備を促進している。障害者手帳所持者が全国平均より本町は少ない。障がいがあると住みにくいのか。

軽度の障がい者の親亡き後の生活維持の課題は。「生活部長」様々な困りごとに対応することができ、地域生活支援拠点などの整備を促進している。障害者手帳所持者が全国平均より本町は少ない。障がいがあると住みにくいのか。



総合福祉センター(ゆうあいセンター)



Q 0歳児から2歳児の保育料無償化を

A 今後、必要に応じて検討する



いわき けい 議員  
岩木 慶



0歳児から2歳児の保育料無償化もしくは一部補助を予算化する必要性をどのように考えているか。

**生活部長** 既に保育料負担軽減措置を行っていること、また、家庭で子育てをする世帯との公平性の観点から、現在実施する予定はないが、今後の

社会情勢、町の財政状況を鑑み、必要に応じて検討する。

本町の0歳児から2歳児1人あたりの保育料を各家庭が負担している平均額は。

**生活部長** 保護者の所得に応じて決定しており、平均負担額は1人あたり



幼保連携型認定こども園 星の児園七夕

2万8856円である。

町長施政方針の中で「小学校外国語全ての授業においてALTを配置し、ネイティブの英語に慣れ親しむ機会を設ける」と述べているが、本町に派遣されているALTの人数と、母語が英語でない講師はいるか。

**教育部長** 現在ALT5名のうち、1名が母語を英語としない。なお、派遣会社では、採用時・配置前研修を実施し、配置後も研修を義務づけているため、5名とも十分な資質を備えていると認識している。

Q 町長の残り任期で実現したいことは

A 行財政改革による財政健全化が最重要



やました たかし 議員  
山下 隆志

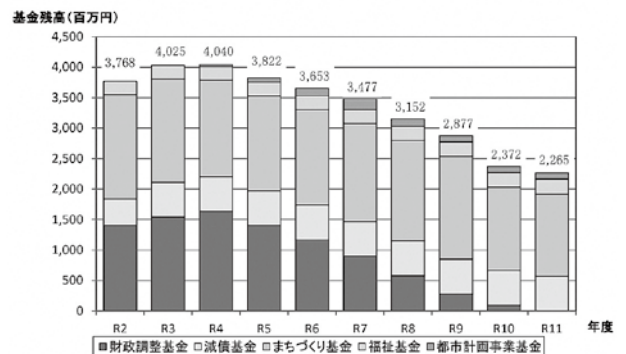


町長の残り任期1年半で実現したい政策は。

**企画総務部長** まずは行財政改革を推進し、財政健全化に近づくことが最重要と考える。「基金に頼らない財政運営による財政健全化」と「まちの魅力を高める投資」を政策の両輪として位置付けており、その実現こそが自身に与えられた使命であると町長は考えている。

町の特長とそれを活かす政策は。

**企画総務部長** 大阪・神戸まで1時間圏内にある



財政調整基金の年度別推移(町ホームページより)

という都市的利便性と、豊かな自然環境を併せ持つところが特長であり、この特長を有する本町の暮らしは、人々の暮らしを豊かにしてくれるものと考えられる。このような特長を活かし、空き家の流通促進や有効活用を目的として、県と連携した「空き家活用特区制度」の導入などの様々な移住定住施策を進めている。

【その他の質問】  
・20年後、30年後の猪名川町を見据えて現在取り組むべき政策は





過去に行われた一般質問のその後を追跡調査隊「追うレンジャー」が調査した。第42回のミッションは、次の質問のその後だ!!

## 終活情報登録伝達事業を導入しては

### 現在

終活サポートとして、エンディングノートを活用した講座などを実施し、多くの人に受講してもらっている。エンディングノートに法的効力はないが、身近な人が困らないように、病気や不慮の事故にあった時の延命措置についてや介護、葬儀・葬式、お墓、ペットなど、様々な内容を記しておくようになっている。

令和2年に相続法の改正が行われ、法務局に「自筆証書遺言」を保管できる制度が新設された。この制度を利用すれば、遺言書を法務局に預かってもらえ、遺言書の紛失や書き換えのリスクを回避することができるようになっている。

### 質問

#### 令和元年9月定例会

住民が遺言書の保管場所や墓の所在地、延命治療意思の表明など終活関連情報を役所に登録し、万一の場合に、病院、消防、警察、福祉事務所や、本人が指定した人に開示し本人の意思の実現を支援する終活情報登録伝達事業を導入しては。

### 答弁

非常にデリケートな内容を含むこともあり、事業内容について高齢者が理解できるように啓発活動から実施し、終活情報登録伝達事業も含めて県内近隣団体の導入状況を見定めて検討する。



### お知らせ

#### 委員の異動

#### ○生活文教常任委員会

末松早苗委員長が辞任し、福井和夫副委員長が委員長に、井戸真樹委員が副委員長に就任。

#### ○議会広報特別委員会

末松早苗副委員長が辞任し、岩木慶委員が副委員長に就任。

### 令和6年

能登半島地震で被災された皆様へ

このたびの令和6年能登半島地震により、犠牲となられた方々の御冥福をお祈りするとともに、被災された全ての皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

また、被災地域の皆様の安全確保と被災された皆様の生活が一日も早く平穩に復することを祈り申し上げます。

私たちも皆様と共に被災された方々を応援していきたいと思っております。





# まちの声

人も動物も住みやすい  
地域づくりを目指して



プロテクトあにまる【ねこ部】

代表 高村 友佳



詳しくはこちら

プロテクトあにまる【ねこ部】は動物愛護のボランティアグループです。

犬猫の殺処分や野良猫のことなど、動物たちの現状を知ってもらうことで、自ら考え行動する人が増えるように啓発活動をしていきます。そして、

野良猫に避妊去勢手術をすることで一代限りで見守り、最終的には野良猫を減らしていく活動「TNR」とマナーを守った餌やりを推奨しています。

4年から町の住民提案型まちづくり事業にて、サピエとイオンで「命の写真展と動物愛護のパネル展」を行い、野良猫の相談や、命について考える機会を設けさせていただきました。また先日初めて、自宅（松尾台）で



命の写真展&動物愛護のパネル展

「お庭マルシェ」を開催。地域のコミュニティの場として、ペットや野良猫、動物のことを相談する場があることを知ってほしいという思いで再度開催を考えています。

動物に優しい、命を大切にできる猪名川町にするためには、仲間が必要です。動物のために何かしたいと思っっている方、仲間になっって頂けませんか？

## まちかどワンショット



無病息災を願う（原地内）



20歳になりました♡



町唯一のえべっさん（笹尾地内）

新春を迎え

ごあいさつを

申しあげます

猪名川町議会

議長 宮東 豊一

副議長 加藤 郁子

議員 福井 澄榮

丸山 純

山田 京子

阪本 ひろ子

末松 早苗

福井 和夫

井戸 真樹

山中 智修

山下 隆志

山本 隆志

岩木 慶

吉尾 豊

高岡 美津子

横山 辰哉

（議席番号順）

猪名川霊園より